



## 栄村 秋山地区防災・消防フェスティバルに参加しました

栄村秋山地区では、災害に対する知識や行動力を高め、自主防災の意識高揚を図ることを目的として、毎年長野県岳北消防本部、及び栄村消防団の主催による防災・消防フェスティバルが開催されています。今年は、8月24日(日)に秋山小学校を会場として行われ、地元住民や栄村役場の方々に加え、十日町地域消防本部、津南町消防団を含む約60名の方が参加されました。

フェスティバルは湯沢砂防スペシャルエンジニアの本臼茂さんによる防災講話で幕を開け、その後、消火訓練や応急手当訓練に加え、湯沢砂防事務所の保有する3D土石流体感装置により、土石流の特徴や前兆現象を体験する訓練が行われました。

防災講話では、「私たちの防災 秋山地区」と題して、近年の災害事例や秋山地区における災害リスクとその備え等について、土砂災害を中心に本臼さんから講演いただきました。講話で実際の土石流の映像を見た参加者からは、先日広島県で発生した土石流災害の様子が報道等で頻繁に伝えられていることもあり、「怖い」という声が上がっていました。



本臼さんによる講話の様子



模型で土石流の怖さと砂防堰堤の役割を体験



多くの方々に土石流を体感していただきました

